

アドビ®認定エキスパートプログラム

製品技能試験準備ガイド

Adobe® Illustrator® CS5

試験番号 # 9A0-144

ACE 認定チェックリスト

以下の項目を読むと、ACE 認定を取得するまでのプロセスがわかります。

- この準備ガイドを読み、試験のトピック範囲と目的を確認します。
- 学習が必要なトピック範囲と目的を特定します。
- スキルを向上させるためにどの教材が必要かを判断します。
- 推奨教材のリストについては、下記のサイトを参照してください。
<http://www.adobe.com/jp/training>
- 試験の勉強をします。
- 下記のピアソン VUE に連絡して、試験に登録します。
<http://www.pearsonvue.com/japan/index.html>
- 試験に登録するときは、この準備ガイドのトップにある試験番号を参照してください。
- 試験を受けます。受験者のスコアは電子的にアドビ システムズ社に報告され、試験終了時にも表示されます。
- 試験に合格すると、認定証が電子メールで合格者に送信されます。正確な電子メールアドレスを登録していることを確認してください。
- 認定プロファイルは、<http://www.adobe.com/jp/support/certification/community.html> にアクセスして更新できます。ユーザーアカウントを作成するには、スコアレポートに記載されている情報が必要になります。

試験の構成

下表に、トピック範囲の一覧と各トピック範囲で出題される質問のパーセンテージを示します。

トピック範囲	試験のパーセンテージ	質問の数
Illustrator ドキュメントを使用した作業	19%	13
オブジェクトの描画および変形	17%	12
カラーおよび透明の管理	11%	8
書式の使用	11%	8
効果、外観およびグラフィックスタイルの制御	9%	6
グラフィックオブジェクトの作成	13%	9
画像を使用した作業	4%	3
Web または画面表示用のグラフィックの準備	9%	6
プリント用ドキュメントの準備	7%	5

質問数と合格点

- 70 問
- 合格には最低 72 %

テスト内容：トピック範囲と目的

以下に、試験の詳しい内容を示します。

1. Illustrator ドキュメントを使用した作業

- 新規ドキュメントプロファイルでのオプションの定義と、複数のアートボードを含むドキュメントの作成
- ドキュメント内での新規アートボードの作成（オプションの内容：アートボードツールおよびアートボードオプション）
- シナリオに沿った、単一アートボードまたはワークエリア全体のオブジェクトの管理（オプションの内容：ビュー、定規、選択、オブジェクトのペースト）
- シナリオに沿った、複数のアートボードの変更および使用（オプションの内容：アートボードの移動、複製、再配置、番号の付け替え、サイズの変更、方向の変更、名前の変更）
- 開いている複数のドキュメントの管理（ウィンドウの配置、タブ付きウィンドウの使用、N アップビューの使用など）
- アプリケーションフレーム、アプリケーションバー、ワークスペース、パネルの状態による作業環境の制御
- シナリオに沿った、ドキュメント表示のためのプレビューモードの選択

- ・ シナリオに沿った、環境設定ダイアログボックスでの適切な設定の選択
 - ・ キーボードショートカットダイアログボックスによるキーボードショートカットのカスタマイズ
 - ・ シナリオに沿った、ガイドおよびグリッドの作成とスマートガイドの使用
 - ・ レイヤーに基づいたドキュメント構造の作成（オプションの内容：レイヤーへのオブジェクトの移動およびコピー）
 - ・ ドキュメントのメタデータ情報の表示および変更
 - ・ シナリオに沿った、最適な形式とオプションでのドキュメントの保存（オプションの内容：様々な保存コマンドと書き出しコマンド、アートボードの選択、ファイル形式）
2. **オブジェクトの描画および変形**
- ・ コントロールバーによるオブジェクトのサイズとその他のオプションの制御
 - ・ ペンツールとベジェコントロールを使用したベクトルオブジェクトの作成および変更
 - ・ シナリオに沿った、線の外観のカスタマイズ（オプションの内容：線パネルと幅ツール）
 - ・ シナリオに沿った、適切なツールによるベクトルパスとアンカーポイントの変更
 - ・ 編集モードを使用した、オブジェクト、グループ、記号またはレイヤーの編集
 - ・ シナリオに沿った、オブジェクトの一部を非表示にするためのクリッピングマスクまたはレイヤーレベルのクリッピングの作成
 - ・ シナリオに沿った、オープンパスとクローズパス、複合パスおよび複合シェイプをミックスした使用（オプションの内容：パスファインダーの操作）
 - ・ アートボード上でのオブジェクトの正確な整列または分布
 - ・ 複数のオブジェクトの選択と重なり順の制御
 - ・ 1つまたは複数の変形ツールによるオブジェクトの変更
 - ・ パターンスウォッチの作成および適用
 - ・ 再利用可能なアクションとしての手順の記録
3. **カラーおよび透明の管理**
- ・ シナリオに沿った、カラーマネジメント設定と画面上の色の校正の設定
 - ・ シナリオに沿った、スウォッチの作成または読み込み、スウォッチの編成およびオブジェクトへの適用
 - ・ オブジェクトへの透明オプションの適用（オプションの内容：不透明度、カラーモード、不透明マスク）
 - ・ シナリオに沿った、ドキュメント内のアートワークの再配色および微調整
 - ・ カラーガイドパネルを使用したカラーの組み合わせの検討
 - ・ シナリオに沿った、適切なツールの使用によるスムーズカラーの混合の作成（オプションの内容：ブレンド、グラデーション、グラデーションメッシュ）

4. 書式の使用

- ・シナリオに沿った、適切なテキストオブジェクトの作成（オプションの内容：ポイント文字、エリア内テキスト、パス上テキスト）
- ・文字属性と段落属性を使用した書式の設定
- ・文字スタイルと段落スタイルの作成とテキストへの適用
- ・字形パネルと OpenType パネルを使用した特殊文字の取得
- ・ストーリーの書式設定（オプションの内容：テキストフレームの連結とテキストの回り込み）
- ・ドキュメント内のフォントの検索または置換
- ・シナリオに沿った言語辞書のカスタマイズ
- ・シナリオに沿ったハイフネーションの調整および適用

5. 効果、外観およびグラフィックスタイルの制御

- ・アピアランスパネルでの塗り、線、透明または効果の管理（オプションの内容：追加、編集、表示）
- ・シナリオに沿った、オブジェクトへの適切な効果の適用
- ・シナリオに沿った、グラフィックスタイルの保存およびオブジェクトへの適用
- ・スポイトツールによる要素間での属性のコピー

6. グラフィックオブジェクトの作成

- ・グラフの作成および書式設定（オプションの内容：データ入力、文字オプションの制御、デザイン）
- ・シナリオに沿った、適切なブラシオプション作成と使用
- ・シンボルの作成と使用（オプションの内容：アートボードへの配置、編集、シンボルツールによる操作）
- ・複雑なシェイプの作成（オプションの内容：ライブペイント、シェイプ形成、パスファインダー）
- ・オブジェクト変形エンベロープの適用および編集
- ・シナリオに沿った、消しゴムツール、塗りブラシ、絵筆ブラシの使用（ツールオプションの編集など）
- ・シナリオに沿った、遠近グリッドの定義と使用
- ・シナリオに沿った、遠近法のオブジェクトの描画と移動

7. 画像を使用した作業

- ・ドキュメントへの画像の読み込み
- ・リンクパネルでのアセットの管理
- ・ライブトレースを使用した、画像のベクトルオブジェクトへの変換

8. Web または画面表示用のグラフィックの準備

- ・シナリオに沿った、Illustrator アートワークを Web またはモバイルデバイス用に保存するための適切な設定の選択

- Flash オーサリング用のドキュメントの準備（オプションの内容：シンボル、Flash テキスト、SWF 形式）
 - シナリオに沿った、適切な設定を選択した Web グラフィックの準備（オプションの内容：ピクセルの整合、スライス、アンチエイリアス）
 - シナリオに沿った、SWF 形式または FGX 形式でのドキュメントの保存
9. **プリント用ドキュメントの準備**
- ドキュメント情報パネルによるドキュメントのコンテンツの分析
 - 分割・統合プレビューを使用した、透明分割・統合処理を制御するためのカスタム設定のプレビューおよび作成
 - 画面の色分解のプレビューおよび分析
 - シナリオに沿った、適切な PDF プリセットの選択またはオプションのカスタマイズ
 - シナリオに沿った、正しいプリントオプションの選択とカスタムプリントプリセットの作成

模擬試験

以下の模擬質問に回答して、ACE 試験に出題される種々の質問を体験してください。ここでの結果は、実際の試験での結果を示すものではありません。完全に試験の準備をするために、試験準備ガイドでトピック範囲と目的をしっかりと確認してください。

1.5 開いている複数のドキュメントの管理（ウィンドウの配置、タブ付きウィンドウの使用、n アップビューの使用など）

一度に複数のドキュメントに対して作業しています。各ドキュメントはフローティングウィンドウとして表示されています。これらのドキュメントをタブ付きドキュメントとして表示するとします。ウィンドウ／アレンジメニューのどのコマンドを選択しますか。

- A. すべてのウィンドウを分離
- B. ウィンドウを分離
- C. すべてのウィンドウを統合
- D. すべてのを前面へ

正解：C

1.11 レイヤーに基づいたドキュメント構造の作成（オプションの内容：レイヤーへのオブジェクトの移動およびコピー）

多くのレイヤーを使用する複雑なドキュメントを作成しています。1つを除くすべてのレイヤーのコンテンツを非表示にするには、どのように操作しますか（2つ選択してください）。

- A. レイヤーパネルで、表示／非表示アイコンを Ctrl キー（Windows）または Command キー（Macintosh）を押しながらクリックする。
- B. レイヤーパネルで、表示／非表示アイコンを Alt キー（Windows）または Option キー（Macintosh）を押しながらクリックする。
- C. 表示するレイヤーを選択し、レイヤーパネルメニューから「他を隠す」を選択する。
- D. レイヤーパネルで非表示にするすべてのレイヤーを選択し、オブジェクト／隠す／選択範囲を選択する。
- E. 表示するレイヤーを選択し、表示／新規表示を選択する。

正解：B、C

2.5 編集モードを使用した、オブジェクト、グループ、記号またはレイヤーの編集

グループを解除せずにグループ内のオブジェクトを変更できる描画方法はどれですか。

- A. プレビューモード
- B. 編集モード
- C. アウトラインモード
- D. 内側描画モード

正解：B

3.2 シナリオに沿った、スウォッチの作成または読み込み、スウォッチの編成およびオブジェクトへの適用

デザイナーから Illustrator ドキュメントを受け取りました。このドキュメントでは、カラーパネルを使用して多数のオブジェクトにカラーが適用されています。このドキュメント内のオブジェクトのカラーを編集するとします。どのように操作しますか。

- A. 何も選択せずに、カラーガイドパネルメニューから「カラーをスウォッチとして保存」を選択する。
- B. 選択／すべてを選択し、カラーパネルメニューから「新規スウォッチを作成」を選択する。
- C. 何も選択せずに、スウォッチパネルメニューから「使用したカラーを追加」を選択する。
- D. 選択／すべてを選択し、ツールパネルで塗りアイコンまたは線アイコンをダブルクリックした後、「スウォッチ」をクリックする。

正解：C

6.2 シナリオに沿った、適切なブラシオブション作成と使用

複数のベクトルシェイプを含むデザインを作成します。このデザインをパスに適用し、このデザインがパスの一方の端からもう一方の端まで、正確にパスに沿って配置されるようにするとします。どのように操作しますか。

- A. パターンブラシを作成する。
- B. 散布ブラシを作成する。
- C. アートブラシを作成する。
- D. シンボルを作成する。

正解：C

7.1 ドキュメントへの画像の読み込み

Illustrator で画像を配置し、編集／オリジナルを編集コマンドでオリジナルの画像を編集するとします。正しい記述は次のどれですか。

- A. 画像は埋め込まれている必要がある。
- B. 画像はリンクされている必要がある。
- C. 画像にラスタライズ効果が適用されている必要がある。
- D. 画像にクリッピングマスクが適用されていない必要がある。

正解：B

9.4 シナリオに沿った、適切な PDF プリセットの選択またはオプションのカスタマイズ

ドキュメントを PDF ファイル形式で保存しようとしたところ、プリンターからプレスプロファイルが示され、(1) PDF のカラーマネジメントを行い、(2) すべての透明効果を分割・統合するよう指示されました。この場合に選択すべき PDF 規格は次のどれですか。

- A. [プレス品質]
- B. [PDF/X-1a:2001]
- C. [PDF/X-3:2003]
- D. [PDF/X-4:2008]

正解：C